

■日本臨床薬理学会 CRC 制度による研修会・講習会認定について

本学術集会総会は、「日本臨床薬理学会 CRC 制度による研修会・講習会」として認定されています。
(承認番号：CRC-301)

プログラムの内、4 時間以上受講した参加者には、希望により「受講・参加証明書」を発行します。
「受講・参加証明書」の発行を希望される方は、聴講後、必要事項を記入した「受講証明申請書」を総合受付へ提出してください。総合受付で「受講・参加証明書」に本学術集会総会会長印を押印し、発行いたします。

No. _____

日本臨床試験学会 第 9 回学術集会総会 in 仙台
受講証明申請書

申請者		申請日： 2018 年 2 月 日
所属		

※太枠線内はご自身でご記入ください

2018 年 2 月 23 日 (金)				
セッション名	時間	会場	聴講時間	受講
シンポジウム 1 リスクに基づく臨床研究品質マネジメントの実践 ～ ICH E6 & E8 Revision) を踏まえて～	10:00～11:30	第 1 会場	90 分	
セミナー 1 研究プロトコルを理解するための統計学	10:00～11:30	第 2 会場	90 分	
セミナー 2 ARO 協議会合同セッション 医師主導治験におけるスタディマネジメント	10:00～11:30	第 3 会場	90 分	
特別講演 1 研究者の立場から研究不正を考える	13:50～14:50	第 1 会場	60 分	
特別講演 2 医療現場・臨床試験・レギュラトリーサイエンスのクロストーク	14:50～15:20	第 1 会場	30 分	
シンポジウム 2 臨床研究法への対応	15:25～17:15	第 1 会場	110 分	
シンポジウム 4 新しい IT 技術にもとづく臨床研究	15:25～16:55	第 2 会場	90 分	
シンポジウム 3 多科多職種に関連する臨床試験	17:20～18:50	第 1 会場	90 分	
チャタニングセッション 日本臨床試験学会 第 9 回学術集会総会 in 仙台 特別コラボレーション企画 ＜次世代のモニターと DM のあり方を語り合う＞	17:20～18:50	第 2 会場	90 分	

2018 年 2 月 24 日 (土)				
セッション名	時間	会場	聴講時間	受講
シンポジウム 5 医療機器の臨床試験、何が難しい？	9:10～10:40	第 1 会場	90 分	
セミナー 3 臨床研究のオキズ ～医師主導臨床研究を“主導する”態に知っておくべきこと～	9:10～10:40	第 2 会場	90 分	
シンポジウム 7 医療機器の長の業務を担う臨床研究事務局は機能しているのか？ ～キープレイヤーの存在とチームワークの重要性～	9:10～10:40	第 3 会場	90 分	
特別講演 3 J-START：質の高い臨床試験の推進	10:45～11:45	第 1 会場	60 分	
シンポジウム 6 データベース/レジストリ研究、データシェアリングの現状と課題 ～これからの臨床研究開発、医薬販売後安全性監視のあり方を考える！～	14:00～15:50	第 1 会場	110 分	
セミナー 4 臨床試験で用いる臨床アウトカム評価 (COAs)	14:00～15:30	第 3 会場	90 分	

受講したセッションにチェックを入れてください。受付にて 4 時間以上の受講確認後、下記証明書を発行します。

受講・参加証明書

_____ 様

上記申請のとおり、下記学術集会総会に参加および受講したことを証明します。
総会名：日本臨床試験学会 第 9 回学術集会総会 in 仙台 (承認番号：CRC-301)
会 期：2018 年 2 月 23 日(金)～24 日(土)

山口 拓洋
東北大学大学院医学系研究科 医学統計学分野
東北大学病院 臨床試験データセンター

2018 年 2 月 日

太枠線内は申請者が記入してください。

受講記録を確認した後、押印し、「受講・参加証明書」を発行します。